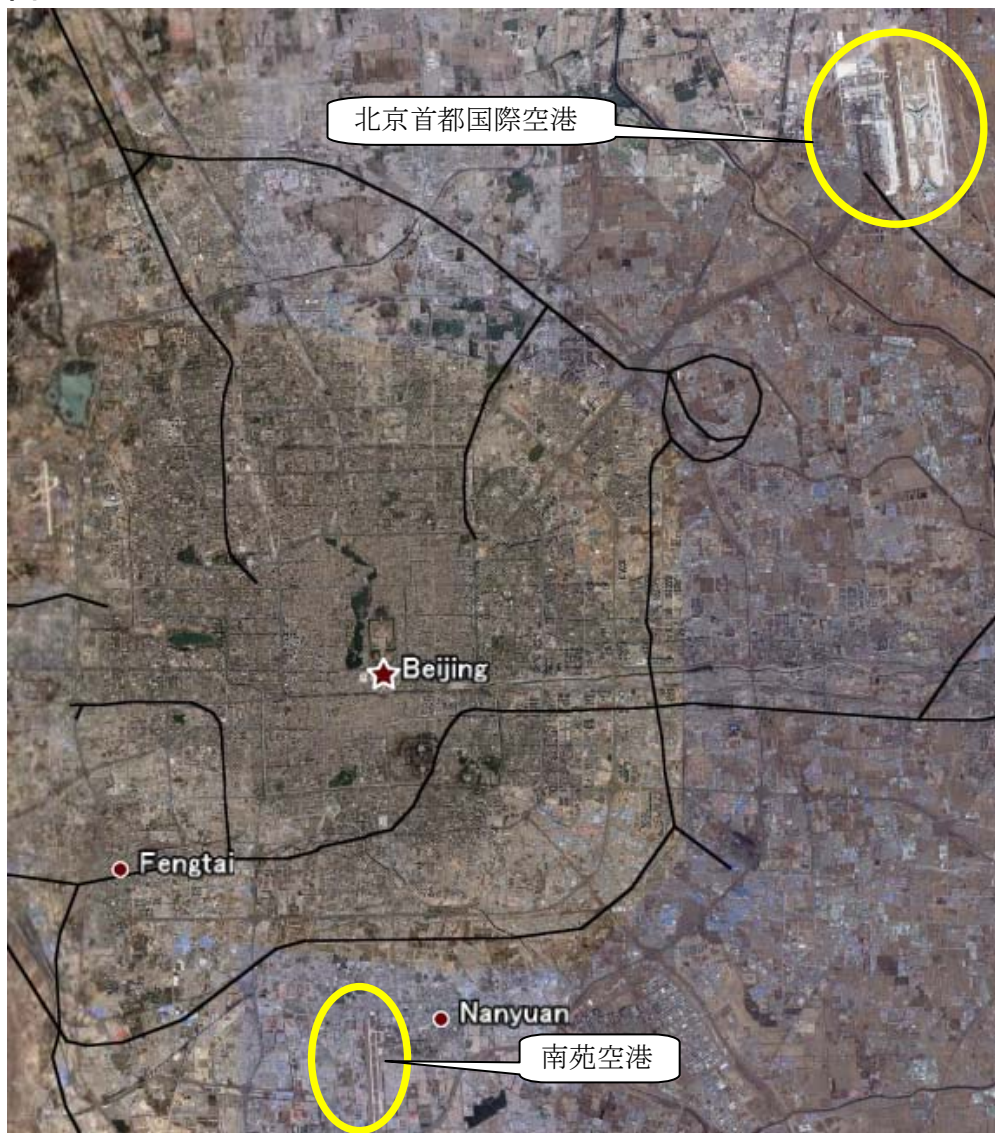


北京南苑空港

- 所在地：天安門広場から南へ約13Km 車で約40分
(北京首都空港は天安門広場から北東に約25km、車で約1時間)
- 歴史：中国(当時清朝)初の空港として1910年開港。軍管理の空港であり、従来は、政府要人の輸送等に利用されていた。
2005年10月から中国連合航空が民用航空企業として初めて南苑空港発着の民間輸送を開始。
- 現状：現在は国内18路線、19都市(大連、成都、重慶、無錫、広州、三亜等)、約15便/日を連合航空が運航。(B737型を使用。)
- 諸元：軍管理の空港であり、技術的な諸元は非公表。
滑走路は3200m×50mと伝えられる。
ILS(計器着陸システム)、NDB(無指向性無線標識施設)を設置していると伝えられる。
- ターミナル：2007年9月28日から建築面積6000㎡の新ターミナルビルの供用を開始。
- アクセス：南苑空港⇔北京市内のリムジンバスがフライトスケジュールに合わせて運行。

位置関係図



北京南苑空港全景図

